

4年ぶりに各地でリアル開催！東京・大阪・福岡・名古屋がタイになる！
ヤマモリ『タイフェスティバル 2023』に出展
～ブースにお越しいただいたお客様にはタイフードをプレゼント*～

総合食品メーカーのヤマモリ株式会社（本社：三重県桑名市、代表取締役社長：三林圭介）は、5月より4都市で順次開催される「第20回タイフェスティバル大阪」、「第23回タイフェスティバル東京」、「THAI FESTIVAL FUKUOKA & VISIT THAILAND YEAR 2023」、「第16回タイフェスティバル in 名古屋 2023」の4つのタイフェスティバルに出展いたします。

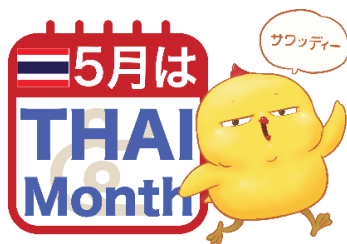
ヤマモリブースでは、タイフェスティバル初参加商品2品を含むタイフード全28品を販売します。

(*）当社ブースにて1000円以上のお買い上げまたはLINE友だち追加に応じてくださったお客様

ヤマモリ



＜ブースイメージ＞



タイフェスティバルは2000年にタイ王国大使館が主催となり第1回を開催。2019年には2日間で約30万人を動員しました。今では東京だけでなく、大阪、福岡、名古屋、仙台など全国各地でタイフェスティバルが開催され、タイの魅力を発信し、日本のタイファンを増やし続けています。コロナ禍ではオンラインでの開催でしたが、今年は4年ぶりに各会場で開催されます。

←【キャンペーン「5月はタイ Month」ロゴマーク・WarbieYama】<提供：タイ王国大使館>

ヤマモリは、第1回からタイフェスティバルに参加し、イベントを盛り上げるお手伝いをしてきました。タイフードのラインナップは現在28アイテムにのぼります。人気料理だけでなく、タイ全土の地方色豊かな食文化を研究し、ご家庭で手軽に“本格的なタイ料理”をお楽しみいただけるよう、その魅力と味を忠実に再現しています。

タイカレー グリーンに代表される
ヤマモリタイフード



■ヤマモリブースのみどころ

- ・人気の『グリーンカレー』をはじめとしたタイカレーはもちろん、28品全部のタイフードが並び、“食べたことのない味”に出会えます。
- ・タイの人気麺料理2種、2021年発売「パッタイの素（タイ風焼きそば）」と2022年発売「カオソーイ（チェンマイ風カレーヌードル）」が、タイフェスに初めて登場します。タイ料理に普段接しない方にも馴染みやすい味付け・簡単な材料、調理でありながら現地の味を忠実に再現した味わいです。
- ・当日ブースにて1000円以上お買い上げのお客様またはLINEのお友達追加に応じてくださったお客様にはプレゼントをご用意しています。（数量限定・先着順）



ヤマモリは 1988 年に業界に先駆けてタイへ進出。日本の醤油／調味料のタイ国内での製造販売に着手しました。その後、現地自社工場を持つことを強みに、2000 年に現地の新鮮なハーブと鶏肉をたっぷり使ったタイカレーを発売。以来、タイでは拡大し続ける日本食市場を支え、日本にはタイの素晴らしい食文化をお届けしてきました。ヤマモリは“タイと日本の架け橋”を自任し、日本とタイの食の情報交換をお手伝いしています。

ヤマモリは、これからも“タイと日本の架け橋”として本格的なタイの食文化を日本の食卓にお届けします。

<タイフェスティバル：ヤマモリ出展概要>

当日はタイフェスティバル初参加商品 2 品を含むタイフード全 28 品を販売します。

【大阪】	京橋駅前特設会場 日時：2023 年 5 月 13 日（土）、14 日（日） 10:00～21:00 ブースNo.：スポンサーブース④
【東京】	代々木公園イベント会場 日時：2023 年 5 月 20 日（土）、21 日（日） 10:00～20:00 ブースNo.：【物販&サービス-B】6,7
【福岡】	天神中央公園 貴賓館前エリア【福博であい橋側】 日時：2023 年 5 月 27 日（土）、28 日（日） 10:00～20:00 ブースNo.：未定
【名古屋】	久屋大通公園 エディオン久屋広場 日時：2023 年 6 月 17 日（土）、18 日（日） 10:00～20:00 ブースNo.：未定

■ご来場者へ「カオソーイの素」などタイフード 1 点をプレゼント

☆当日ブースにてタイフードを 1000 円以上お買い上げくださったお客様にはタイフードを 1 点プレゼントします。

☆また、ヤマモリでは今年より新たに LINE のアカウント【ヤマモリ】を開設しました。LINE では、新商品や新着情報をお伝えしていきます。これを記念し、当日ヤマモリブースでお友達に追加くださったお客様にはタイフードをプレゼントします。

※プレゼントはお選びいただけません。／先着順。数に限りがありますので定数に達し次第終了となります。

■タイフェスティバルとは

タイ王国大使館の主催で、2000 年から、日本にタイの魅力を紹介することを目的に始まったイベントです。会場でタイ料理を楽しめるだけでなく、タイの物産の販売や、タイのアーティストによるコンサートなど、さまざまなタイの文化に触れることができるコンテンツで人気を集め、2019 年には 30 万人を集めるビッグイベントに。大使館が主催／後援するタイフェスティバルは東京・大阪・名古屋以外に福岡・仙台など主要都市へ拡大し、全国各地でタイの魅力を伝えています。

■パッタイとは

タイ中央部に起源を持つタイ風焼きそば。“タイを炒める（パット＝炒める＋タイ）”という名が示すように、代表的なタイの麺料理で誰からも愛されています。

タマリンド（果実）がコクと酸味を与えた独特なソースが米麺に絡んだ味わいは、タイ料理好きでなくてもハマるおいしさです。干しエビやピーナッツで食感を加え、ナンプラーやトウガラシ、ライムを絞って味変して楽しむのが現地流。

ヤマモリの『パッタイの素』は、ご家庭で再現するのが困難なタマリンド配合の炒めソースに米麺、乾燥具材（ピーナッツ・乾燥海老）入りで、お好みの具材で 10 分のワンパン調理、でも本格的な味わいを再現しています。



■カオソーイとは



古都・チェンマイを擁するタイ北部の名物カレーヌードル。こってりしたココナッツミルクにカレーペーストと様々なスパイスが溶け込んだ優しくクリーミー、かつ複雑な味わいです。現地では揚げた麺と赤小玉ねぎ、パッカドンと呼ばれる高菜に似たお漬物を添えてライムを絞っていただきます。オンライントラベルガイドの Tasteatlas (<https://www.tasteatlas.com/>)でも Best soup として選出されたり、おいしいお店の特集が組まれるなど、世界中で人気を集めています。

ヤマモリの『カオソーイの素』はご自宅に揃いにくいココナッツミルクを使わず、牛乳で出来るように配合を工夫しました。ご家庭では再現できない味わいでおすすめの一品です。



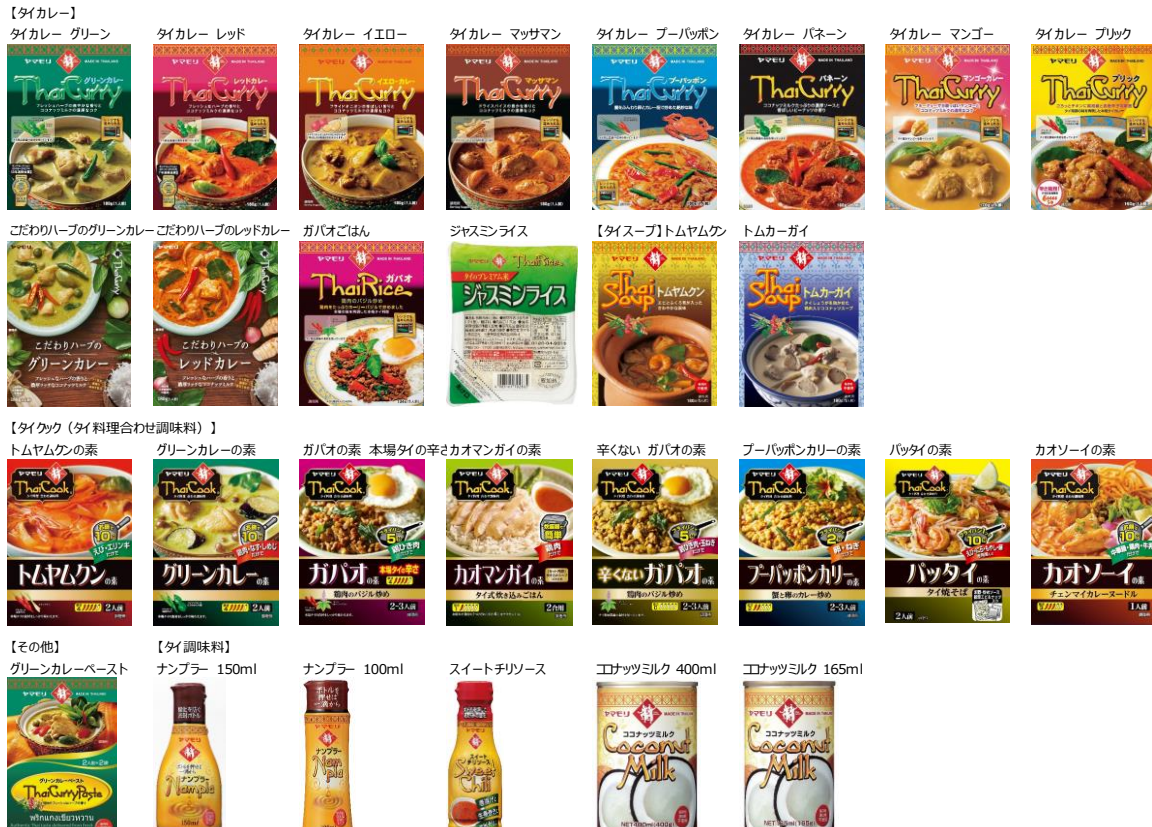
■タイフード普及への取組み

タイ料理の最大の魅力は新鮮なハーブとスパイスの組み合わせ。たっぷり、多品種を使用することで香り高く複雑な味わいが生まれます。ヤマモリは現地の“本物の味”をお届けすることにこだわり、原料となるハーブ・スパイスは現地で契約栽培し、おいしさを決めるカレーペーストも自社でハーブとスパイスをすり潰して使用しています。



2022年からはより身近にタイ料理に親しんでいただきたいという思いから三重県内でハーブなどのタイ野菜の栽培を開始しました。また、定番メニュー「ガパオごはん」で使用するホーリーバジル（ガパオ）の香り成分の違いについて研究。スイートバジルとは異なるホーリーバジルの香りを明らかにし、2023年3月、日本農芸化学会で発表するなど、日々日本にどうすれば“本物のタイ料理”をお届けできるかを考え続けています。

【ヤマモリタイフードシリーズ】



<タイフェスティバル開催概要>

【大阪】第20回タイフェスティバル大阪

開催期間：2023年5月13日(土)・14日(日) 10:00~21:00

場所：京橋駅前特設会場／大阪府大阪市都島区片町二丁目3

入場料：500円(税込) ※小学生以下入場無料 / 出展ブース数：約36ブース

主催：タイ王国大阪総領事館 / URL：<https://www.facebook.com/ThaifestivalOsakaOfficial>

【東京】第23回タイフェスティバル東京

開催期間：2023年5月20日(土)・21日(日) 10:00~20:00

場所：代々木公園イベント広場／東京都渋谷区神南2丁目3

入場料：無料 / 出展ブース数：約70ブース

主催：タイ王国大使館／ジュークリエイティブ(共催)

URL：<https://www.gyucreative.com/thaifestivaltokyo/>

【福岡】THAI FESTIVAL FUKUOKA & VISIT THAILAND YEAR 2023

開催期間：2023年5月27日(土)・28日(日) 10:00~20:00

場所：天神中央公園 貴賓館前エリア【福博であい橋側】／福岡市中央区西中洲6-29

入場料：無料 / 出展ブース数：約25ブース

主催：在福岡タイ王国総領事館(共催) タイ国政府観光庁 福岡事務所、タイ国政府貿易センター(DITP)

URL：<https://fukuoka.thaiembassy.org/jp/page/thaifest2023>

【名古屋】第16回タイフェスティバル in 名古屋 2023

開催期間：2023年6月17日(土)・18日(日) 10:00~20:00

場所：久屋大通公園 エディオン 久屋広場／愛知県名古屋市中区栄三丁目65番地

入場料：無料

主催：タイフェスティバル in 名古屋実行委員会 / URL：<http://www.thaifestival-nagoya.jp/>

< 会社概要 >

企業名：	ヤマモリ株式会社
代表者：	代表取締役社長執行役員 三林 圭介
本社所在地：	三重県桑名市陽だまりの丘6-103
創業：	1889年
設立：	1951年
資本金：	4億3500万円
従業員数：	763名 ※パートタイマー含む
事業内容：	醤油・つゆ・たれ・レトルトパウチ食品・調理缶詰・飲料等の製造販売
公式サイト：	https://www.yamamori.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

ヤマモリ株式会社 広報部

担当：神門 (070-8813-8295)

E-MAIL：n_jinmon@yamamori.co.jp

※農政クラブ、農林記者会、名古屋経済記者クラブ同時リリースです。